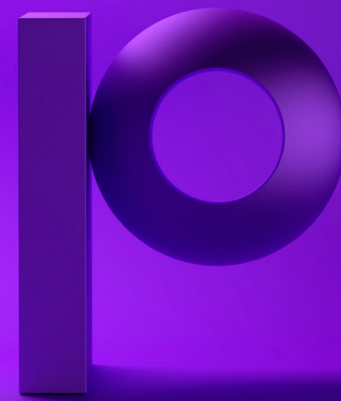
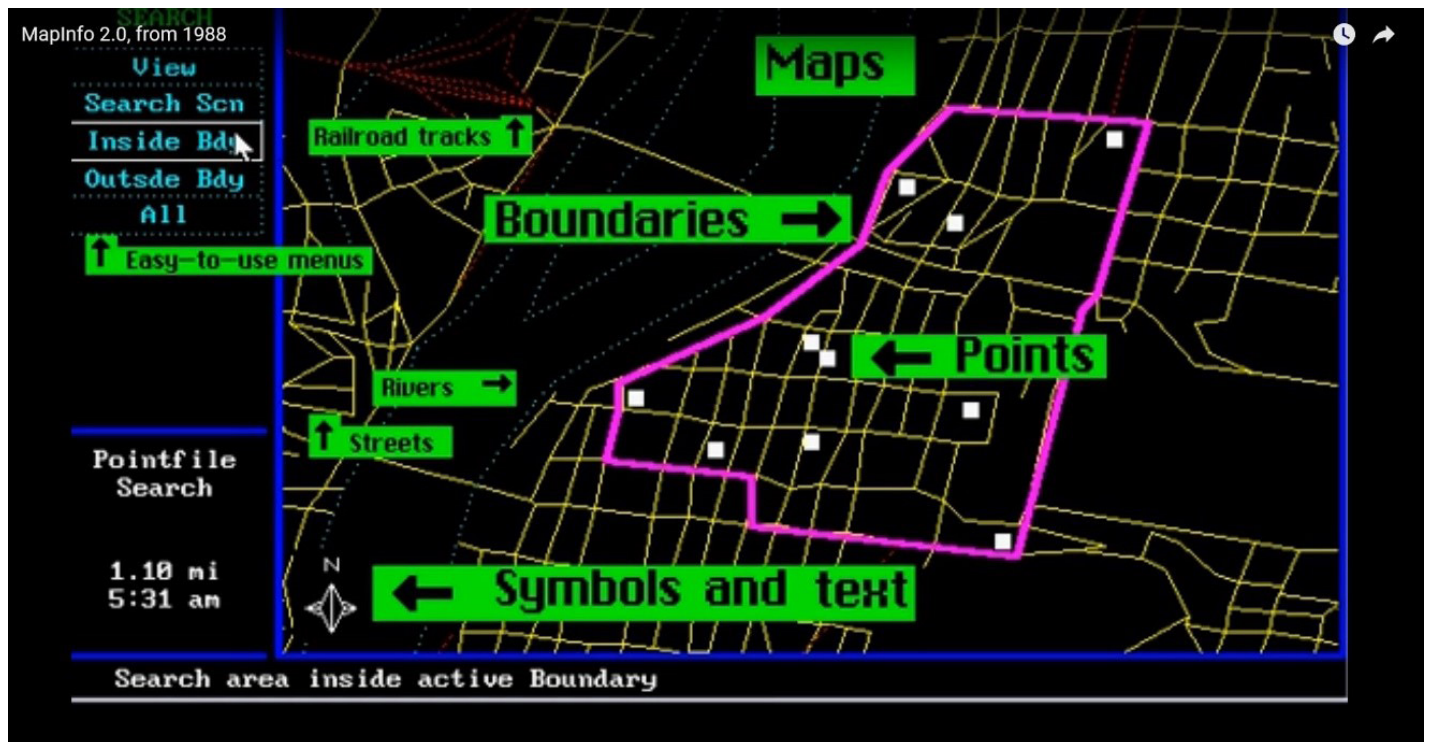


MapInfo Pro v2021: What's new?

By パトリック・コリンズ



それは1986年でした。ロナルド・レーガンが米国大統領であり、ジョン・ボン・ジョヴィがリヴィン・オン・プレイヤーでチャートのトップに立ったばかりで、MapInfo Proが最初にリリースされました。



MapInfo 2.0 – 1988年リリース

35年後、世界中の100,000人を超えるGIS専門家が、ロケーションインテリジェンスの管理、分析、視覚化においてMapInfo Proに依存し、基幹業務ユーザーが理解し、それに基づいて行動できる方法で公開しています。

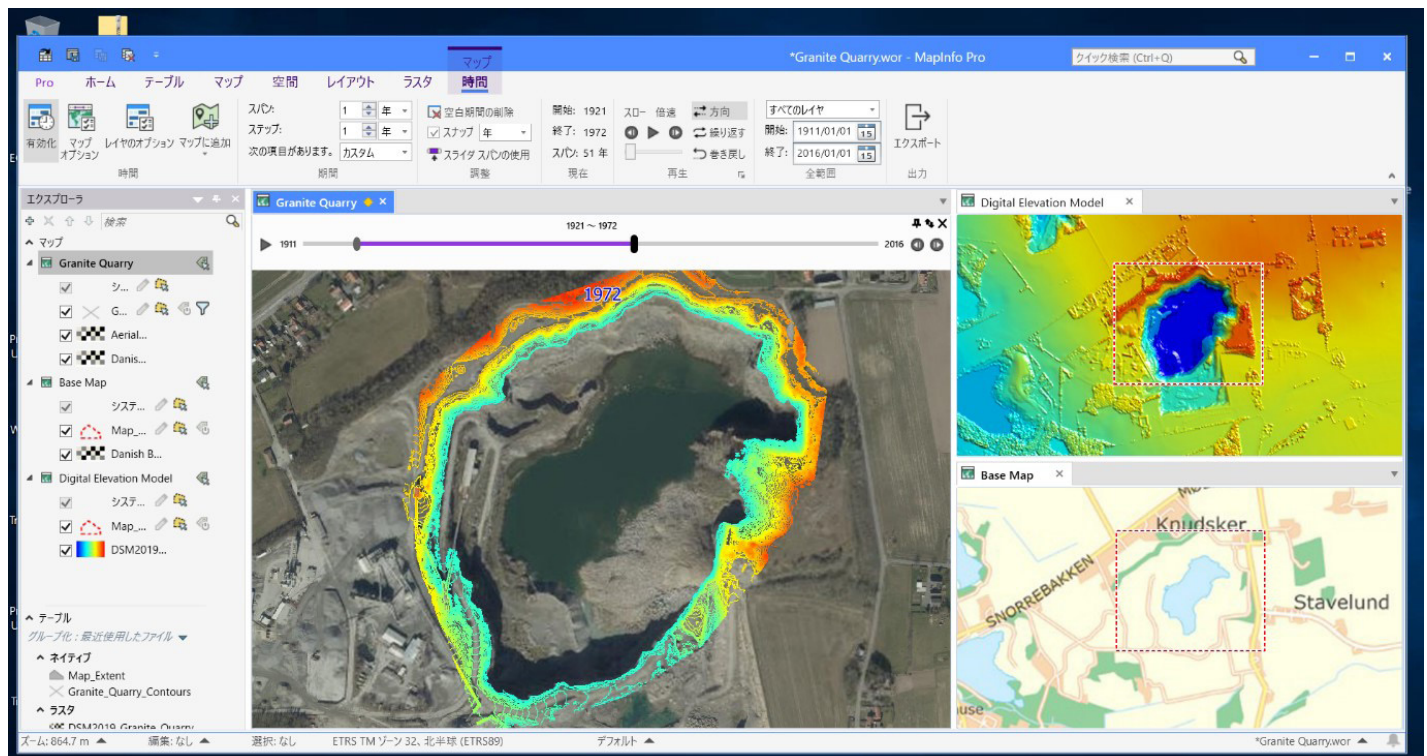
お客様の多くはMapInfo Proを何十年も使用しており、バージョンごとに更新をしている大きな理由は「使いやすさ」です。私たちはバージョンアップのたびに、最新のテクノロジーに基づいて構築された新しい機能とツールを、最も完全な形で利用可能で使いやすいデスクトップGISシステムにパッケージ化しています。テクノロジーが進歩するにつれ、MapInfo Proは改善され、レーガン政権時代では想像もできなかった機能を提供しています。

私は1999年に最初にMapInfoを使い始め、それ以来ほとんどすべてのバージョンを使用しています。ークイーンズランド鉄道、シニアプロパティGISアナリスト、アンドリュー・ニーブリング

MapInfo Pro v2021は、この革新の歴史に基づいています。以下、この最新バージョンが提供する特徴を見ていきましょう。

時空を超えたデータの視覚化

開発地域の10年間の人口動向を時系列で、あるいは天候によって買い物のパターンの変化などを可視化することなどが可能です。MapInfo Proの新しい時系列ツールを使用して、時間の経過に伴うデータの変化を簡単にプロットできます。



MapInfo Pro v2021を使用して花崗岩採石場抽出の時系列分析

無料体験

使いやすく柔軟性の高い、費用効果の高いサブスクリプション向上したGIS/パワーを入手：[MapInfoProを30日間無料でお試しください。](#)

ラスタデータセットを簡単に

特許取得済みの高性能[多重解像度ラスタ \(MRR\) データ形式](#)により、巨大なラスタデータセットの保存と処理が簡単になります。

- 多重解像度バーチャルラスタを使用すると、新しいグリッドファイルをディスクに書き出すことなく、ラスタグリッドデータをオンザフライで仮想的にマージ、再投影、および再サンプリングできます。

MapInfo Proからすべてのデータに直接アクセス

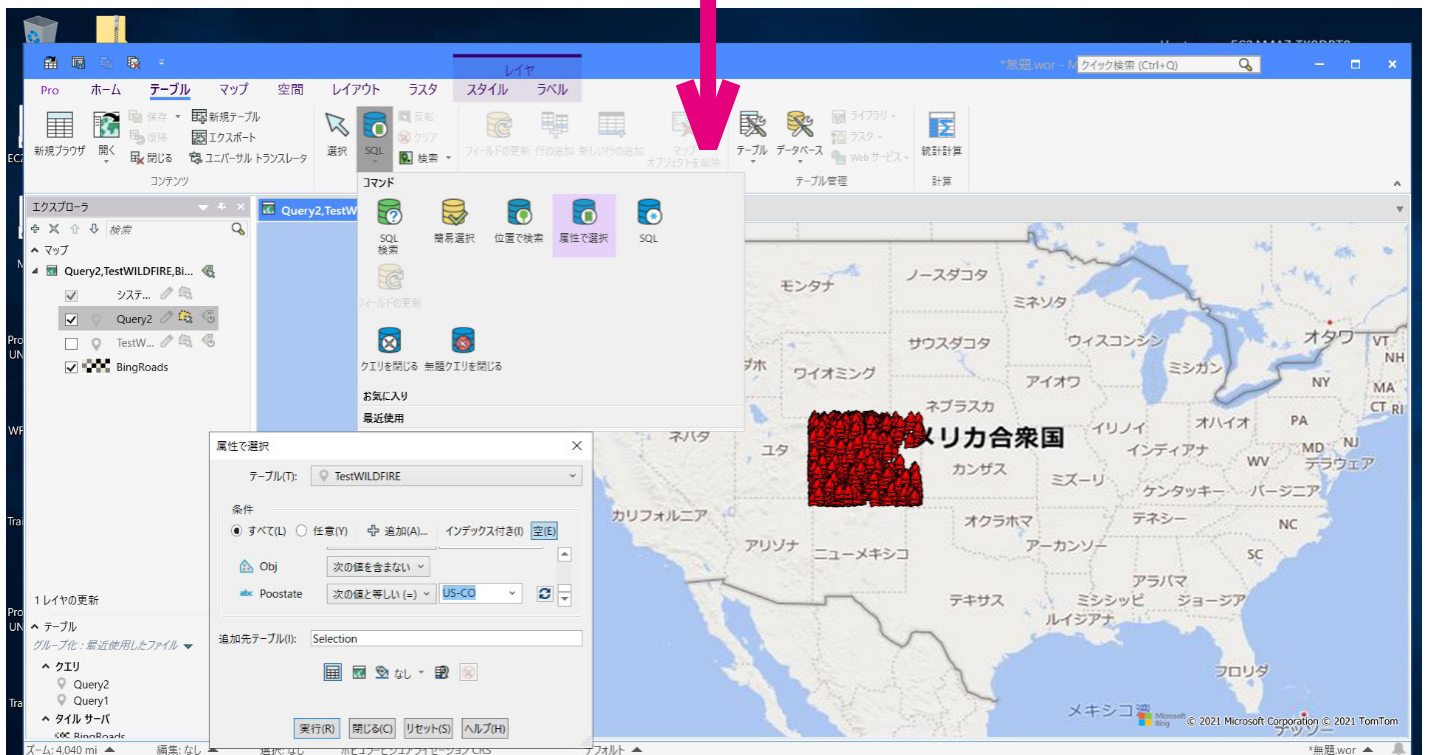
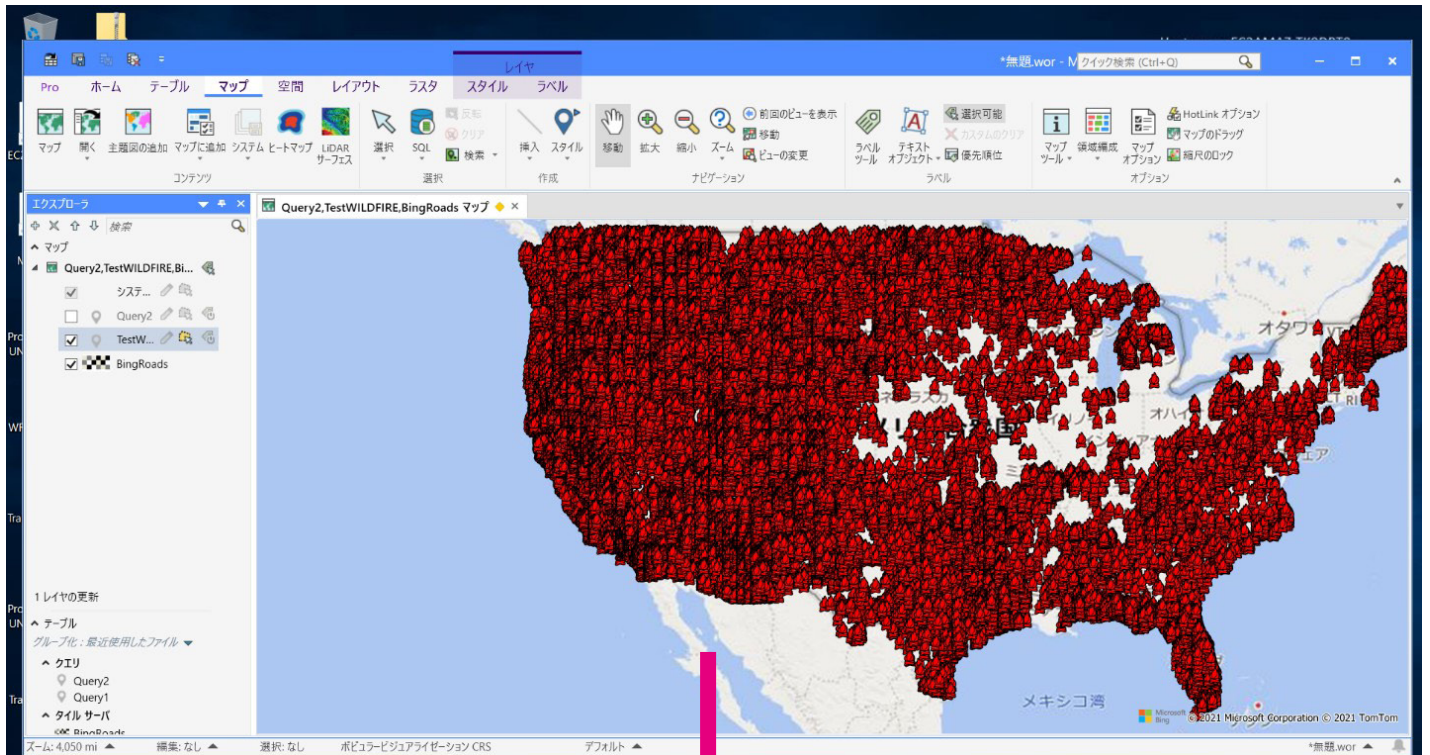
MapInfo Pro内で必要なデータに直接アクセスすることで、時間を節約し、より効率的に作業できます。

- ファイル形式のサポートが拡張され、geopackage、GeoJSON、よく使用されるテキストファイル、GMLなどを追加されました。
- MapInfoProで作業を続行している間、インポート、エクスポート、および保存コピーをバックグラウンドで操作として実行します。

強化されたデータ選択および設計ツールを使用して、洞察までを時間短縮

動的なテキストラベル付けツールにすばやくアクセスして、レイアウト設計を簡素化できます。新しい属性選択ツールを使用して、特定のレコードのデータをスライスおよびダイスします。

- マップのタイトル、縮尺、時間範囲などの動的なテキストをマップに追加する新機能を使用して、マップのデザインを改善



新しい属性選択ツールを使用してデータを管理

Precisely APIサービスを使用した最新のジオコーディングとルーティング

- 毎月更新され、最高水準のジオコーディングおよびルーティングサービスを利用できます。

Bingマップ

Microsoft®BingMapsを独自のビジネスレイヤーのコンテキスト背景として使用して、関係性、パターン、および傾向をより迅速に特定します。サブスクリプションには、Bing航空写真とBingハイブリッドへのアクセスが付属しており、MapInfo ProはBingデータを使用したい座標系で再投影できるようになりました。

- MapInfo Pro Premiumにアップグレードして、Bing道路にアクセスしてBing「移動」で検索が可能です。このサービスを使用すると、世界中の地名と住所を検索して見つけることができます。

Web サービス

WFSのサポートが改善され、マップをズームおよび移動したときにWFSテーブルを更新できるようになり、Webサービスからベクターにアクセスが可能になりました。

カスタマイズ

プラグインをダウンロード•共有のコラボレーションスペース [MapInfoMarketplace](#) から、カスタム機能にアクセスします。

- プラグインには、MapInfo Pro Drone、Street View、Uber H3 Hexagon ツール、Python GettingStarted アドインが含まれます。
- MapBasic 構文を使用して、カスタムツールをリボンインターフェイスに統合します。

新サブスクリプション ライセンス

購入と管理が簡単なサブスクリプションで、MapInfo Pro に期待されるすべての機能を利用できます。

- サブスクリプションには、メンテナンス、および更新とアップグレードの自動通知が含まれます。
- 費用対効果の高い1年および3年のサブスクリプションが利用可能です。

エキスパートによるサポート

当社の専門サポートスタッフが、実装、最適化、トラブルシューティング、および問題解決に関するライブアドバイスを提供します。

- 正確にオンラインのナレッジベースを使用して、製品のドキュメントやその他のリソースにアクセスします。
- [PreciselyKnowledgeCommunity](#) と [MapInfoPro Community](#) にアクセスして、インスピレーションを得たり、他のユーザーやPreciselyスタッフから学び、MapInfo Proの未来を導き、時間を節約するためのヒントやコツを見つけてください。

MapInfo Pro v2021を使用すると、ロケーションベースのデータの視覚化、分析、および出力がこれまでになく簡単になります。ぜひ、[30日間無料で体験](#)してみてください。あなたも多くのお客様と同じように、v2055がリリースされても、MapInfo Proコミュニティに参加しているかもしれません。

現在、MapInfo Pro v2021英語版はすでにリリースされており、日本語版は年内にリリース予定となっております。

パトリック・コリンズは、MapInfo Pro シニアプロダクトマネージャーです。